

平成 26 年 1 月 14 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「野村エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)」の「毎月分配型」

2014 年 1 月 10 日決算の分配金について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社が運用しております「野村エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)」(以下、「当ファンド」といいます。)につきまして、「毎月分配型」の各コースにおける2014年1月10日決算の分配金を下記の通りご案内申し上げます。

今後ともお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

<毎月分配型>

■ 第 49 期分配金 (1 万口当たり、税引前)

円コース	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース
50 円	80 円	120 円	95 円

※「豪ドルコース(毎月分配型)」における、第 49 期分配金を 85 円から 80 円に引き下げることといたしました。詳細につきましては、2 ページ目をご覧ください。

■ 第 29 期分配金 (1 万口当たり、税引前)

カナダドルコース	メキシコペソコース	トルコリラコース	金コース
60 円	80 円	120 円	50 円

■ 「豪ドルコース(毎月分配型)」の分配金引き下げについて

豪州において、これまで段階的な政策金利の引き下げが行われたことに伴い、米国との金利差が縮小しました。その結果、現在の基準価額水準や市況動向等を勘案し、「豪ドルコース(毎月分配型)」における、第49期決算の分配金を下記の通り引き下げることにいたしました。

- ・ 第49期分配金(1万口当たり、税引前)の引き下げ

	第48期実績	第49期
豪ドルコース(毎月分配型)	85円	80円

毎月分配型の各コースにおける分配金水準は、今後も適宜見直しを行ってまいります。引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

- ※ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。
- ※ 分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
- ※ 詳細につきましては「投資信託説明書(交付目論見書)」の「分配方針」をお読みください。

■ 前月の運用経過

エマージング債券市場はまちまちの展開となりました(米ドルベース、以下同じ)。米国ではFOMC(連邦公開市場委員会)で量的金融緩和の縮小開始が決定されたものの、縮小規模が小幅だったことや、当面の低金利政策の維持が表明されたこと、また、縮小開始ができるほど経済が改善しているとの見方に加え、不透明感の一部後退などから投資家のリスク資産選好度が回復し、米ドル建てエマージング債券市場(参考指数:JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド、以下「米ドル建て債」)は小幅ながら反発し、米国債に対するスプレッド(利回り格差)は縮小しました。国別では、地方選挙での与党勝利により政局への不透明感が後退したベネズエラのほか、金融支援に加え、天然ガスの輸入価格の引き下げでロシアと合意したウクライナなどの上昇幅が大きくなりました。一方、汚職疑惑によるエルドアン政権の混乱への懸念が下落を加速したトルコリラをはじめ、米国の金利先高観も背景に一部の新興国通貨が軟調に推移したことから、現地通貨建てエマージング債券市場(参照指数:JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド)は小幅ながら下落しました。

ポートフォリオは米ドルベースでプラスの収益率となりました。トルコの米ドル建て国債や現地通貨建て国債、メキシコの現地通貨建て国債の組み入れなどがマイナスに作用したものの、ギリシャのユーロ建て国債のほか、ベネズエラやベラルーシの米ドル建て国債の組み入れなどがプラス要因となりました。

当月の投資行動では、メキシコの米ドル建て国債や南アフリカの現地通貨建て国債の一部売却のほか、ナフトガス(ウクライナ/エネルギー)の米ドル建て社債の全売却などを実施しました。一方で、ガボンの米ドル建て国債や南アフリカの現地通貨建て国債に加えてイラクの米ドル建て国債の追加購入などを実施しました。

月末時点でのポートフォリオは、国別では、メキシコやロシア、スロベニア、インドネシア、ベネズエラなどの比率が上位となりました。

夏場の大幅な資金流出により、エマージング市場は構造的な脆弱さを露呈し、今後も長期に亘って改革に取り組みなければならない問題の存在が明らかになりました。しかし、通貨安や金利上昇などの難局に対し、多くの新興国政府が旧来型のその場しのぎの防衛策に踏み込まなかったことについては前向きに評価しています。ポートフォリオでは、政府による改革努力が続けられ、経済の構造変化を遂げる公算が高いメキシコなど良好なファンダメンタルズを有する国を選好するスタンスを維持しながら、リスク対比で投資妙味の高い米ドル建て国債の組み入れも進めています。一方、社債については、米ドルベースでの確固としたキャッシュフローが見込め、バリュエーション面でも魅力的な債券に投資先を選別しています。

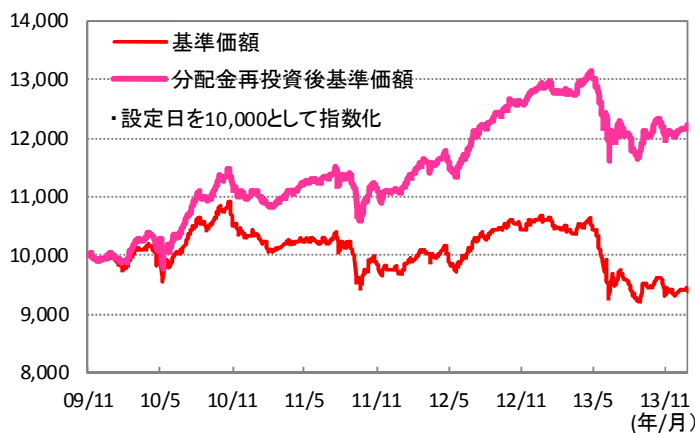
当ファンドの各コースが投資対象としている「エマージング・マーケット・デット・ファンド」(ケイマン籍外国投資信託)は2013年12月末現在でエマージング債券の組入数は194銘柄、債券の組入比率は100.2%となっております。

出所:キャピタル・ガーディアン・トラスト・カンパニー

■ **基準価額の推移** (設定日～2014年1月10日)

- ※ 「分配金再投資後基準価額」の推移は税引前分配金を全額再投資したものと計算しているため、実際の受益者利回りとは異なります。基準価額は信託報酬控除後です。
- ※ 円コース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、南アフリカランドコースの設定日は2009年11月17日、カナダドルコース、メキシコペソコース、トルコリラコース、金コースの設定日は2011年8月10日です。

○ **円コース(毎月分配型)**



[直近5期の分配実績]

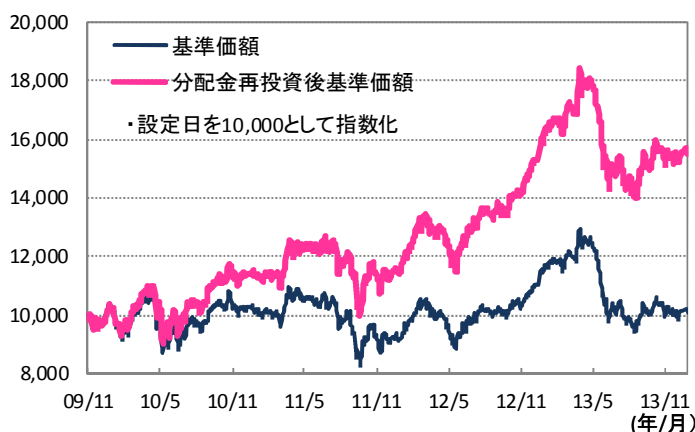
	決算日	分配金
第45期	2013/9/10	50円
第46期	2013/10/10	50円
第47期	2013/11/11	50円
第48期	2013/12/10	50円
第49期	2014/1/10	50円
設定来		2,650円

※1万円当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	9,392円
純資産総額	70.2億円

○ **豪ドルコース(毎月分配型)**



[直近5期の分配実績]

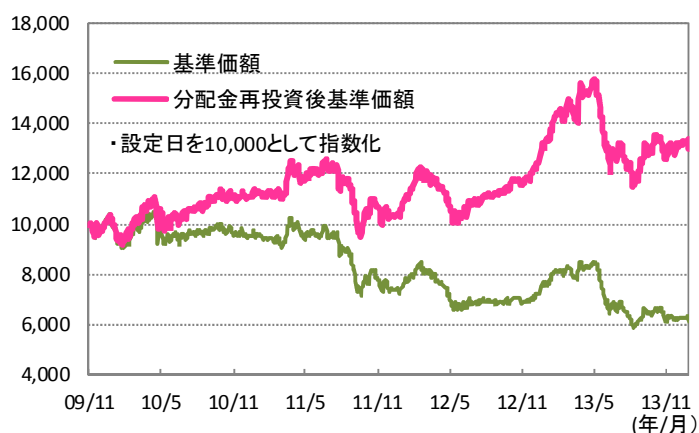
	決算日	分配金
第45期	2013/9/10	85円
第46期	2013/10/10	85円
第47期	2013/11/11	90円
第48期	2013/12/10	85円
第49期	2014/1/10	80円
設定来		4,460円

※1万円当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	10,095円
純資産総額	62.2億円

○ ブラジルリアルコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

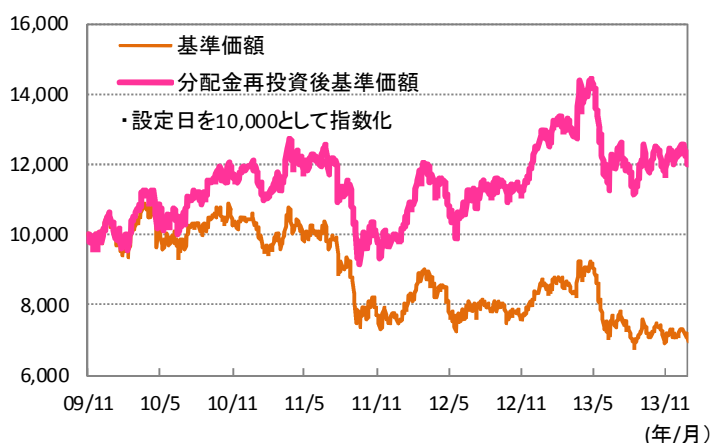
	決算日	分配金
第45期	2013/9/10	120 円
第46期	2013/10/10	120 円
第47期	2013/11/11	120 円
第48期	2013/12/10	120 円
第49期	2014/1/10	120 円
設定来		6,180 円

※1万口当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	6,129 円
純資産総額	651.7 億円

○ 南アフリカランドコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

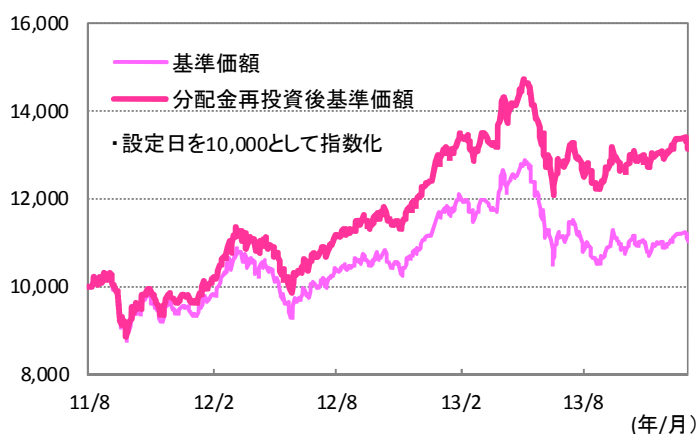
	決算日	分配金
第45期	2013/9/10	95 円
第46期	2013/10/10	95 円
第47期	2013/11/11	95 円
第48期	2013/12/10	95 円
第49期	2014/1/10	95 円
設定来		4,880 円

※1万口当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	6,968 円
純資産総額	3.3 億円

カナダドルコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

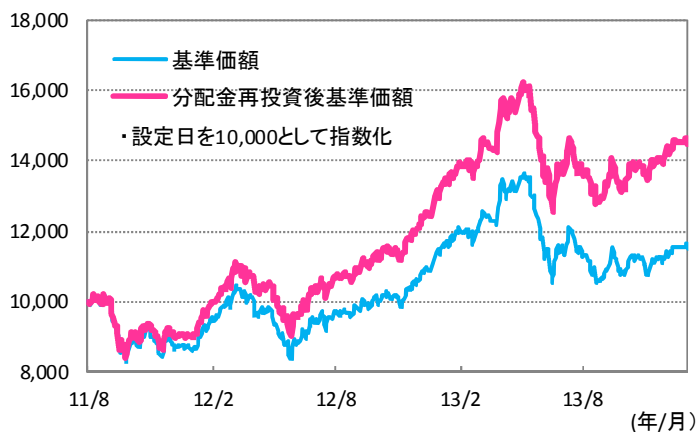
	決算日	分配金
第25期	2013/9/10	60 円
第26期	2013/10/10	60 円
第27期	2013/11/11	120 円
第28期	2013/12/10	60 円
第29期	2014/1/10	60 円
設定来		1,945 円

※1万口当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	11,012 円
純資産総額	5.9 億円

○ メキシコペソコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

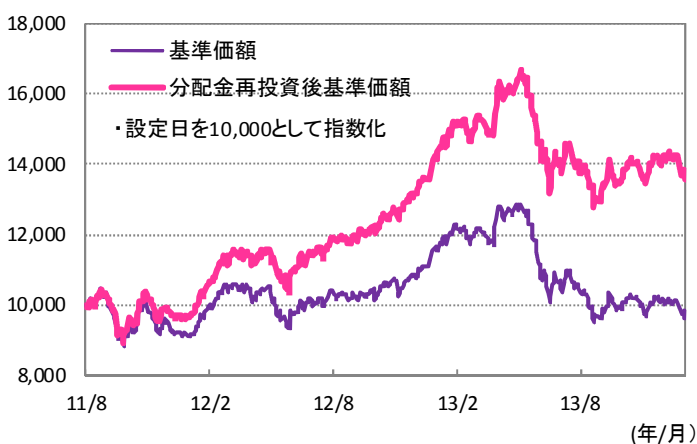
	決算日	分配金
第25期	2013/9/10	80 円
第26期	2013/10/10	80 円
第27期	2013/11/11	160 円
第28期	2013/12/10	80 円
第29期	2014/1/10	80 円
設定来		2,480 円

※1万口当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	11,486 円
純資産総額	240.7 億円

○ トルコリラコース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

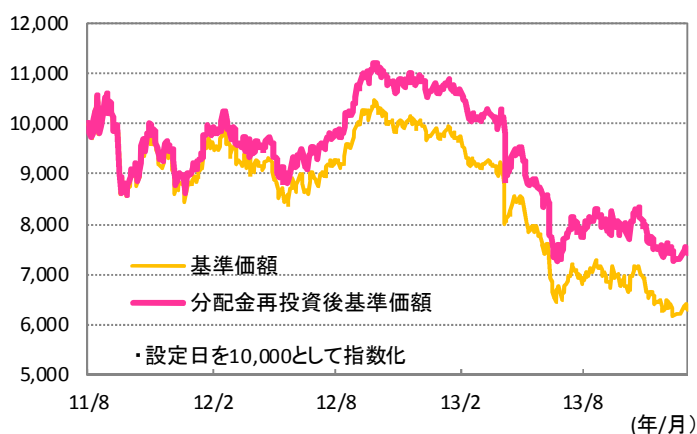
	決算日	分配金
第25期	2013/9/10	120 円
第26期	2013/10/10	120 円
第27期	2013/11/11	120 円
第28期	2013/12/10	120 円
第29期	2014/1/10	120 円
設定来		3,720 円

※1万口当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	9,624 円
純資産総額	110.5 億円

○ 金コース(毎月分配型)



[直近5期の分配実績]

	決算日	分配金
第25期	2013/9/10	50 円
第26期	2013/10/10	50 円
第27期	2013/11/11	50 円
第28期	2013/12/10	50 円
第29期	2014/1/10	50 円
設定来		1,450 円

※1万口当たり、税引前

2014/1/10

基準価額	6,298 円
純資産総額	19.8 億円

■ 分配方針(毎月分配型)

毎月10日(該当日が休業日の場合は翌営業日とします。)に、原則として、以下の方針に基づき収益の分配を行います。

- ① 分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益等の全額とします。
- ② 分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益を中心に安定分配^(注)を行うことを目指します。ただし、基準価額水準等によっては、売買益(評価益を含みます。)が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。また、5月および11月の決算時(金コースについては、2月、5月、8月および11月の決算時)には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。
※ ただし必ず分配を行うものではありません。
- ③ 収益分配に充てず信託財産に留保した利益については、運用の基本方針にしたがって運用を行います。

(注)「原則として、利子・配当等収益を中心に安定分配を行う」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意下さい。

販売会社の名称等

販売会社		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○

※ 加入協会に○印を記載しています。

当資料はT&Dアセットマネジメントが投資者の皆様への情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

当ファンドのお申込みに際してのご留意事項

以下のリスクは、投資信託説明書(交付目論見書)に記載されているリスクを要約したものです。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による利益および損失は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

◎ファンドの基準価額の変動要因となる主たるリスクについて

<各ファンド(マネープールファンドを除く)>

「債券価格変動リスク」「カントリーリスク」「為替変動リスク」「金価格変動リスク」

<マネープールファンド>

「債券価格変動リスク」

※ 基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

◎分配金に関する留意点

- ・ 分配金は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。したがって、分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・ 投資者の購入価額(個別元本の状況)によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ・ 分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金支払後の純資産は分配金相当額が減少し、基準価額が値下がりする要因となります。

ファンドの費用

■投資者が直接的に負担する費用

◇ 購入時に負担いただく費用

購入時手数料	購入価額に対して 上限 3.15%(税抜 3.00%) (マネープールファンドの購入はスイッチングによる場合のみとします。)
--------	--

◇ スwitchング時に負担いただく費用

スイッチング時手数料	購入価額に対して 上限 1.575%(税抜 1.50%) (マネープールファンドへのスイッチングには手数料はかかりません。)
------------	--

◇ 換金(スイッチングのための換金を含む)時に負担いただく費用

信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。(マネープールファンドには信託財産留保額はかかりません。)
換金手数料	ありません。

■投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	毎日、各ファンドの純資産総額に下記の率を乗じて得た額 ●各ファンド(マネープールファンドを除く): 年 0.924%(税抜 0.88%) 実質的にご負担いただく信託報酬率 : 年 1.674%(税抜 1.63%)程度 (信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値) ●マネープールファンド : 年 0.5775%(税抜 0.55%)以内
その他の 費用・手数料	【監査報酬】毎日、各ファンドの純資産総額に下記の率を乗じて得た額 ●各ファンド(マネープールファンドを除く): 年 0.0084%(税抜 0.008%) ●マネープールファンド : 年 0.00525%(税抜 0.005%) 【その他】証券取引に伴う手数料等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。